

町田市地域ホッとプラン中間見直しに係る2025年度市民アンケート調査  
結果及び計画策定時との比較について（現計画：21ページ）

## 【調査概要】

※調査対象及び調査項目については、計画策定時と同内容で実施

調査対象	18歳以上の町田市内在住者 2,000人（2026年1月16日時点）
調査方法	郵送送付・郵送及びWeb回答（督促礼状1回送付）
調査時期	2026年2月2日(月)～2026年2月28日(土)
発送・配布数	2,000
回収数(率)	900（45.0%）【参考】前回調査時：1,015（50.8%）

## 【調査結果及び計画策定時との比較】

## 《主な特徴》

- 項目(3)・地域活動、ボランティア活動に参加しやすくなる条件に、  
「身体的負担が少なく誰でも簡単にできること」をあげている人が増えています。（+13.0%）
- 項目(5)・困りごとの項目数について、4項目以上の困りごとを抱えている方が増えています。（+10.4%）  
・困りごとの相談相手が身近にいると回答した人が増えています。（+16.0%）
- 項目(6)・「ひきこもり」の状態にある方の年齢で、「小学生・中学生」「10歳代(中学校卒業後)」の割合が増えています。（+20.8%）

## (1) 地域で頼まれたらできること・地域に頼みたいこと

内容	地域で頼まれたらできることの割合		地域に頼みたいと思うことの割合	
	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
日常での安否確認の声かけ	75.7%	69.3%	62.2%	55.6%
具合が良くない時に、病院や市役所への連絡	68.7%	60.9%	64.2%	57.8%
災害時避難の手助け	66.4%	62.0%	75.6%	72.0%
ちょっとした買い物やごみ出し	60.3%	54.8%	45.5%	41.6%
話し相手や相談相手	56.6%	48.6%	43.2%	39.2%
外出の手助け	38.2%	31.9%	38.0%	40.1%
子どもの遊び相手	37.8%	32.0%	18.7%	15.6%
食事を作ったり、掃除や洗濯の手伝い	22.5%	20.1%	30.9%	33.3%

## ひとつでも頼まれたらできることがあると回答した割合

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
頼まれたらできることがある	87.2%	82.7%
できることはない	8.3%	11.2%
無回答	4.5%	6.1%

## ひとつでも頼みたいと思うことがあると回答した割合

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
頼みたいことがある	85.4%	81.7%
頼みたいことはない	9.7%	12.7%
無回答	4.9%	5.7%

(2) 住民同士の自主的な協力関係の必要性・必要なこと

住民同士の自主的な協力関係の必要性

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
とても必要だと思う	21.8%	19.9%
まあ必要だと思う	41.7%	43.0%
どちらともいえない	23.6%	21.9%
あまり必要だと思わない	3.3%	5.3%
ほとんど必要だと思わない	0.6%	3.2%
わからない	4.3%	4.8%
無回答	4.6%	1.9%

住民同士の自主的な協力関係をつくるのに必要なこと(複数回答/上位5位) ※「協力関係が必要」と答えた方のみ回答

順位	計画策定時 (n=644)		順位	今回調査 (n=566)	
1	地域の人が気楽に集まれる場所を作ること (現状値:2位)	41.3%	1	地域の情報を手軽に得られること (計画策定時:2位)	47.2%
2	地域の情報を手軽に得られること (現状値:1位)	40.2%	2	地域の人が気楽に集まれる場所を作ること (計画策定時:1位)	41.9%
3	支える人と支えられる人を支援する人や機関の充実 (現状値:4位)	35.4%	3	地域活動の相談や支援等の援助が受けられること (計画策定時:4位)	39.0%
4	地域活動の相談や支援等の援助が受けられること (現状値:3位)	30.9%	4	支える人と支えられる人を支援する人や機関の充実 (計画策定時:3位)	34.8%
5	自ら進んで住民同士のつながりを持つための活動を行うこと (現状値:6位)	28.3%	5	地域の課題を共有するための組織・団体があること (計画策定時:7位)	27.2%

(3) 地域活動・ボランティア活動への参加状況・参加しやすくなる条件

地域活動・ボランティア活動への参加状況

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
参加している	26.7%	13.3%
参加していない	72.0%	76.3%
わからない	0.0%	7.8%
無回答	1.3%	2.6%

地域活動・ボランティア活動に参加しやすくなる条件(複数回答/上位5位) ※活動に参加していない方のみ回答

順位	計画策定時 (n=731)		順位	今回調査 (n=757)	
1	家の近くでできること (現状値:1位)	34.6%	1	家の近くでできること (計画策定時:1位)	48.2%
2	ともに活動する仲間や友人がいること (現状値:4位)	33.0%	2	身体的負担が少なく誰でも簡単にできること (計画策定時:4位)	41.6%
3	わずかな時間(1時間未満)でできること (現状値:5位)	29.7%	3	活動についての情報提供があること (計画策定時:5位)	36.1%
4	身体的負担が少なく誰でも簡単にできること (現状値:2位)	28.6%	4	ともに活動する仲間や友人がいること (計画策定時:2位)	34.2%
5	活動についての情報提供があること (現状値:3位)	21.2%	5	わずかな時間(1時間未満)でできること (計画策定時:3位)	33.9%

(4) 地域活動・ボランティア活動、及び福祉サービス・制度の情報の入手の程度

地域活動・ボランティア活動の情報の入手程度

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
十分入手できている	2.8%	3.8%
十分ではないが入手できている	27.5%	27.2%
ほとんど入手できていない	53.2%	57.4%
地域活動の情報を必要としていない	11.2%	9.9%
無回答	5.3%	1.7%

福祉サービスや福祉の制度、仕組みの情報の入手程度

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
十分入手できている	3.2%	4.4%
十分ではないが入手できている	32.5%	30.0%
ほとんど入手できていない	39.6%	47.4%
福祉サービスの情報を必要としていない	18.9%	15.9%
無回答	5.8%	2.2%

(5) 困りごとの項目数・相談相手

困りごとの項目数

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
0項目	39.6%	37.7%
1項目	27.3%	20.8%
2項目	16.4%	16.7%
3項目	11.9%	10.3%
4項目以上	1.4%	11.8%
無回答	3.4%	2.8%

困りごとの相談相手の有無

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
身近にいる (徒歩30分未満)	52.8%	68.8%
遠くにいる (徒歩30分以上)	23.3%	17.8%
いない	16.2%	12.8%
無回答	7.7%	0.7%

## (6) 特定の状態の家族の有無・「ひきこもり」状態にある方の年齢

特定の状態の家族の有無(複数回答/抜粋)

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
75歳以上の方	21.2%	20.4%
心身に障がいのある方	6.0%	5.9%
日常生活を送る上で介護を必要とする方	3.6%	3.6%
「ひきこもり」の状態にある方	3.1%	2.1%
「ニート」の状態にある方	1.0%	0.7%

「ひきこもり」の状態にある方の年齢

	計画策定時 (n=31)	今回調査 (n=19)
小学生・中学生	12.9%	21.1%
10歳代(中学校卒業後)	3.2%	15.8%
20歳代	16.1%	15.8%
30歳代	19.4%	10.5%
40歳代	19.4%	15.8%
50歳以上	22.6%	15.8%
わからない	6.5%	0.0%
無回答	0.0%	5.3%

## (7) 地域福祉に関する施策で今後重要だと思うこと(複数回答)

	計画策定時 (n=1,015)	今回調査 (n=900)
福祉制度・福祉サービスに関する情報提供の充実	51.3%	56.1%
相談支援窓口・相談支援体制の充実	48.6%	52.7%
地域住民の互いの支え合い・助け合い活動の促進	25.2%	27.7%
経済的に困っている人に向けた自立支援の充実	23.1%	23.2%
地域福祉の担い手の育成・確保	20.5%	27.6%
成年後見制度等の権利を守るための制度・事業の利用促進	11.6%	7.9%
住まいに課題を抱える(賃貸住宅が借りにくい等)方への支援の充実	11.5%	14.1%